

広島県グリーンボンドへの投資について

しまなみ信用金庫（理事長 安原 稔）は、2021年3月10日に「しまなみ信用金庫 SDGs 宣言」を表明し、地域創生・豊かな街づくり・地球環境の保全に取り組んでいるところですが、このたび、広島県が発行するグリーンボンド（広島県令和4年度第7回公募公債）に投資いたしました。

グリーンボンドとは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。


本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association: ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion: SPO）を取得しています（SPO 発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券発行による調達資金は、広島県が取り組む「漁場環境の保全」、「県有施設の照明のLED化」等の、環境改善効果のある事業に充当される予定です。

【本債券の概要】

銘柄	広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド）
年限	10年
発行額	50億円
発行日	2023年2月27日

【本債券と「しまなみ信用金庫 SDGs 宣言」との関係性】

本債券が目的とする 主要なSDGsゴール	「しまなみ信用金庫 SDGs 宣言」の 重点取組項目	
	地球環境の保全	当金庫は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとしたESG領域における投融資を一層推進してまいります。

以上

【本件に関するお問合せ先】しまなみ信用金庫 企画・運用部 TEL：0848-62-7143